

ピアソラ
×
ディアンズ
×
松田弦

ピアソラ生誕百年の年、クラシックギタリスト松田弦が贈るオール・ピアソラ・プログラム

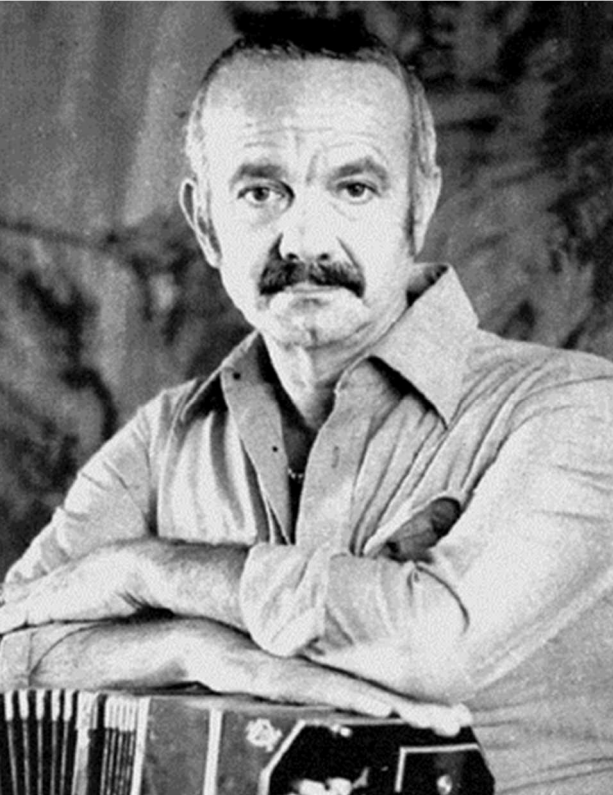
photo by Jürgen Axelvall

松田弦ギターリサイタル
ピアソラ生誕百年に捧げる

2021年10月19日[火] 19:00開演
近江楽堂

【プログラム】

- ピアソラ作曲（唯一のオリジナルギター独奏曲）
「5つの小品」
- ピアソラ作曲／ローラン・ディアンズ編曲
「ブエノスアイレスの四季」
「リベルタンゴ」
「アディオス・ノニーノ」 ほか



©アストル・ピアソラ Astor Piazzolla 1921.3.11-1992.7.4

アルゼンチンの作曲家、バンドネオン奏者。タンゴ好きだった父から幼少期にバンドネオンを与えられ、音楽の勉強を始めた。10代の頃からバンドネオン奏者として活動すると同時に、編曲や作曲も手掛ける。クラシックの音楽理論も学び、タンゴにクラシックやジャズの要素を取り入れ、独自の音楽を確立した。保守的な人々からタンゴの破壊者と思われ、タンゴの革命家とも呼ばれ、タンゴの可能性を広げた功績者として高い評価を受けている。楽団の結成、解体を繰り返しながら、自らの理想の音楽を求めた。「リベルタンゴ」「ブエノスアイレスの四季」などピアソラがうみだした数々の名曲は、さまざまな楽器用に編曲され、世界中で演奏されている。

ピアソラ
×
ディアンズ
×
松田弦

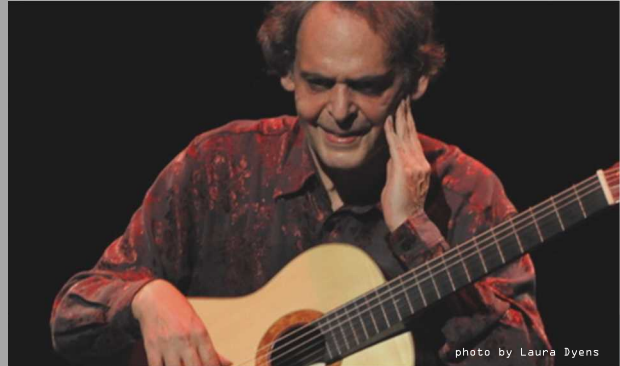


photo by Laura Dyens

©ローラン・ディアンズ Roland Dyens 1955.10.19-2016.10.29

チュニジア生まれ、フランスで活躍したギタリスト、作曲家。代表作の「タンゴ・アン・スカイ」「リブラ・ソナチネ」は世界中のギタリストのレパートリーとなっている。また、ジャズ、ブラジル音楽、シャンソン、タンゴ、クラシックなどの既存の作品をギターのために多数編曲。原曲の魅力を伝えと同時に、ディアンズ独自の世界観に貫かれたこれらの編曲作品も高い評価を受けている。死の直前まで取り組んだピアソラ作品の編曲は、ディアンズの芸術性、技術の全てがもりこまれた素晴らしい編曲となっている。

松田弦ギターリサイタル ピアソラ生誕百年に捧げる

2021年10月19日[火] 19:00開演 (18:30開場)

近江楽堂 (東京オペラシティビル 3F)

最寄り駅=京王新線「初台」東口 オペラシティ方面出口

全席自由4,000円 (発売8月20日 イープラス <https://eplus.jp/>)

©松田弦 Gen Matsuda

高知県出身。16才からクラシックギターを始める。早稲田大学卒業。2011年から2年間フランスのストラスブール音楽院に学んだ後、オーストリア、イタリア、スペインで研鑽を積む。アリカンテ大学(スペイン)主催のマスター修士課程修了。これまでに、松居孝行、村治昇、新井伴典、今村泰典、アレクシス・ムズラキス各氏等に師事。2009年第52回東京国際ギターコンクール第1位、2013年アントニー国際ギターコンクール(フランス)第1位(あわせて課題曲賞と聴衆賞を獲得)受賞。4枚のソロCD「GENIUS」「弦想~Gen-Soul~」「esperanza」「Evergreen」の他、新井伴典氏とのデュオで「夏の列島」「ジャック・イベール作品集」「エンリケ・グラナドス スペイン舞曲集」、泉真由(fl)とのデュオで「海へ」「リベルテ」、澤菜穂子(vn)とのデュオで「夢弦」などのCDがある。 <https://genmatsuda.b-sheet.jp/>

BLUESHEET

主催：株式会社ブルーシート
お問合せ： info@b-sheet.jp
Tel.03-6275-1616
<https://b-sheet.jp/>



photo by Waki Hamatsu